

2023年5月26日

九州電力株式会社

株式会社グローヴノーツ

**九州電力株式会社と株式会社グローヴノーツは
最先端テクノロジーの学び場づくりに関する取組みを強化します**
— 家庭や学校以外での子ども達の第三の学び場を九州各地に提供します —

九州電力株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長執行役員：池辺和弘）は、株式会社グローヴノーツ（本社：福岡県福岡市、代表取締役会長：佐々木久美子）と、習い事のマッチングサービス「おけいこタウン」及び最先端のテクノロジー教育事業「TECH PARK（テックパーク）」を活用し、最先端のテクノロジーに関する子どもの学びの場創出に向けて業務連携契約を締結しました。

社会基盤としてのテクノロジーの重要性が増しているなか、テクノロジーに関する理解は必要不可欠になっています。特に、小学校ではプログラミング教育が必修化され、コンピュータへの理解を深めて身近な問題解決に活かす姿勢や発想を育む教育が求められています。

九州電力株式会社は、学びを通じたまちづくりを目的として、習い事のマッチングサービス「おけいこタウン」を九州各地へ展開し、株式会社グローヴノーツの「テックパーク」は、子供から大人までテクノロジーを正しく理解して楽しく学べる教育コンテンツを開発し、自社運営のスクールをはじめさまざまな教育機関・法人に提供しています。

今後、テックパークのノウハウ及びコンテンツを活用し、おけいこタウンを展開する九州各地の施設において、AI・ITなどのテクノロジーを中心とした学びを子ども達へ提供してまいります。また、提供にあたっては、各地域の学校等と協力した運営体制を築き、教えた人の自立的な学びも支援するなど、家庭や学校以外での「第三の学び場」の構築を目指し、共同で検討を進めてまいります。



第三の学び場（テックパーク）の様子



プログラミング学習の様子

以上